

開講科目名 Course	民法研究演習 2 年（濱口先生） / Seminar on Civil Law
時間割コード Course Code	14160
開講所属 Course Offered by	法学研究科修士課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	月 / Mon 6
開講区分 semester offered	通年 / .
単位数 Credits	4.0
学年 Year	2
主担当教員 Main Instructor	濱口 弘太郎
科目区分 Course Group	研究演習科目
教室 Classroom	4 2 演習室
講義形式 Lecture Style	演習科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	濱口 弘太郎（法学部）
授業の目標	
授業の概要	<p>【授業の目標】 この授業では、SDGsの原型ともいえる「資本主義の発達に伴う私法の変遷」の検討を行うものである。 修士論文やリサーチペーパーの作成を行うため、社会の情勢を理解し、法律の役割について思考を深めることが、この授業の目標である。</p> <p>【授業の概要】 「資本主義の発達に伴う私法の変遷」は、言うまでもなく、日本を代表する大民法学者我妻栄（1897-1973）の研究テーマである。我妻は、いかにして「資本主義の発達に伴う私法の変遷」の着想に至ったのか、また、その研究はどのように推移したのかを知ることは、現在を生きる我々にとっても、非常に示唆に富むものとなる。</p> <p>【授業計画】 授業は受講者の理解を前提に進めるため、その内容を詳らかにすることはできないが、毎回の授業において、一定の課題を与え、次回の授業で、報告を聞き、コメントすることを繰り返す。</p> <p>【評価方法】 授業への参加姿勢、貢献度、レポート等を総合的に勘案して評価する。</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由 による失格基準	
授業計画	
テキスト	
参考書	なし
アクティブラーニング、ディスカ ッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカ ッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授 業	

担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	